



## 地方分権改革に関する提案募集に係る令和4年の提案（追加分）について

令和4年5月19日

本部事務局

## 1. 関西広域連合からの追加提案候補

## (1) 地方分権改革に関する提案募集方式の見直し

提案募集方式は、地方分権改革を着実に推進していくために導入された制度であるが、現在の提案募集方式では、具体的な支障事例を地方側から示すことを要件とされているため、個別の事務を改善する議論に終始しており、既存法制下における単なる事務の効率化・合理化に留まっている。

そのため、少子高齢化やデジタル化の進展など急速に時代が変化していくなかで、住民ファーストの目線で国と地方それぞれが担うべき役割とそれに見合った権限を論じることのできる制度とする。

提案事項	提案概要
①地方分権改革に関する提案募集方式の見直し	◇地方分権の理念に沿った大きな議論を行うことができるよう、限定的な事務・権限の見直しの議論だけでなく、例えば具体的な支障事例がなくとも課題を抽出して提案できるようにするなど、提案募集方式の見直しを求める。